

令和6年度紀の川市立丸栖小学校スクールプラン



紀の川市学校教育目標

「一人一人の子供が主語となる学校教育の実現」

保護者・地域の願い

- 子どもの笑顔と一人一人の良さや可能性を大切にしてほしい
- 学力を定着させてほしい
- 読書に親しんでほしい
- 相手の気持ちがわかる子どもに育ってほしい

【学 校 教 育 目 標】 知・徳・体の調和のとれた感性豊かな 子供の育成

【めざす児童像】



- 自ら学び、考え、行動する子
- 自分や友達を大切にし、思いやりのある子
- 自分の体を大切にし、心身ともにたくましい子

前年度の学校評価

- 授業改善を進めている。
- 学力向上、体力向上への取組をさらに充実させていく。
- 学校の様子を保護者や地域に伝えていく。

児童の実態

- 元気よくあいさつができる
- 意見や考えの発表が積極的でない
- 家庭学習の定着率がやや低い
- 読書習慣のある子とない子の差がある

重点目標

学ぶ楽しさとわかる喜びをもてる子供の育成

- 基礎・基本の定着
- 子供が主体的に学ぶ授業の創造
- 家庭学習の習慣化
- 読書活動の充実

具体的な取組

- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」を再徹底した授業を行う
- 学習規律の定着と児童の「わかった」を実感するための授業改善
- 校内職員研修の充実
- 家庭学習・自主学習の習慣を保護者と協力しながら定着を図る
- 読書活動の創意工夫と家庭読書、親子読書を推進する

指標

- ・ 県学習到達度調査において県平均を上回る。
- ・ わかる授業、子供主体の授業を実践した
 ・ ・ ・ 児童・教師 90%
- ・ 家庭学習定着に努めた
 ・ ・ ・ 教師 90%
- ・ 子どもはよく読書をしている
 ・ ・ ・ 保護者 50%

思いやりのある子供の育成

- 道徳・人権教育のさらなる充実
- いじめの未然防止・早期発見
- 自尊感情を高めるなどの工夫
- 仲間づくりのための活動

- いじめアンケートを年3回実施し、いじめの未然防止、早期発見、早期対応
- 自他の大切さを認め合う集団作り
- 道徳教育や人権教育の授業の充実
- 協力や認め合いを意識した体験活動の充実

- ・ 学校が楽しい
 ・ ・ ・ 児童 90%
- ・ 友達と仲良くしている
 ・ ・ ・ 児童 90%
- ・ 道徳・人権・特別活動等に積極的に取り組んだ
 ・ ・ ・ 教師 90%

心身ともに健やかでたくましい子供の育成

- 体力・運動能力の向上
- 基本的生活習慣の確立
- 健康教育の推進

- 朝の活動での全校体育、きくくにチャレンジラングへの参加等で体力の向上を推進
- 「早寝・早起き・朝ごはん」の推奨。
- 長期休業中に「生活しらべ」を実施する等、児童の健康維持、増進を啓発
- スマホ・タブレット等の安全な利用についての指導の充実
- 交通安全に係る取組

- ・ 体を動かすのが好き
 ・ ・ ・ 児童 80%
- ・ ゲームやスマホ利用で家庭でのルールがある
 ・ ・ ・ 児童 80%
- ・ 「早寝・早起き・朝ごはん」が定着している
 ・ ・ ・ 児童 90%

地域に開かれた学校

- 家庭・地域とのさらなる連携
- 学校の情報発信
- 地域の資源活用の推進

- あいさつ運動の推進
- 学校運営協議会をはじめ、地域との連携した教育活動の充実
- 各種たより、HP等で積極的に学校の情報を発信する
- 保護者や地域とのふれあいを大切にした活動からふるさを誇りに思う児童の育成

- ・ 地域の願いに応える教育活動を行っている
 ・ ・ ・ 保護者 80%
- ・ 学校生活の様子をわかりやすく伝えている
 ・ ・ ・ 保護者 90%

◎：特に重点的に取り組むこと